

## 2020年度 小委員会活動成果報告

(2021年3月8日作成)

小委員会名	海洋建築エンジニアリング小委員会		主査名：佐々木 仁 就任年月：2019年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	海洋建築委員会		委員長名：藤田 謙一
設置期間	2019年4月～2022年3月		
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>2014年度に刊行した「海洋建築の計画・設計指針」(以降、現指針)の改訂準備に向けて海洋建築を巡る動向、新技術などの調査を行うことを目的とする。なお、現指針の改定が急務となる場合には、改定作業を実施する</p> <p>初年度：海洋建築を巡る動向、新技術などの調査を行う</p> <p>2年度：現指針の見直し箇所、最新の技術を反映する章の調整を行う</p> <p>3年度：改定案をまとめ、本委員会に提案する。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：有</p> <p>主査 佐々木 仁 (アラップ)            幹事 惠藤 浩朗 (日本大学)            委員 居駒 知樹 (日本大学) 植木 卓也 (JFEスチール) 川上 善嗣 (広島工業大学)            川西 利昌 (日本大学) 野口 憲一 (近代建築保存技術研究室) 藤田 謙一 (長崎総合科学大学)</p>		
設置WG (WG名：目的)	なし		
2020年度予算	73,000円	<p>ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：無</p>	

項目	自己評価
委員会開催数	2回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	なし
大会研究集会	<u>—</u> (2020年度大会(関東)諸行事は新型コロナウィルス感染症拡大防止のため開催中止)
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. COVID-19拡大防止および年度当初での対応策策定が不十分であったため、12月に第1回の委員会がオンライン形式で開催されたのが最初であった。第2回は3月末に予定している。</p> <p>2. 海洋建築委員会(本委員会)主催の「海洋建築の計画・設計事例」講習会の機会を用いて現指針の改定作業告知およびオンラインアンケートを行った。この回答を次回小委員会にて吟味し、改定案策定に反映する。</p>
委員会活動の問題点 ・課題	<p>1. 特に設備設計関連について、過去事例の少なさから指針に盛り込むべき実務情報の収集に苦心している。</p> <p>2. 上記に関して、適切な委員を公募して小委員会の専門分野を拡大する必要がある。</p>